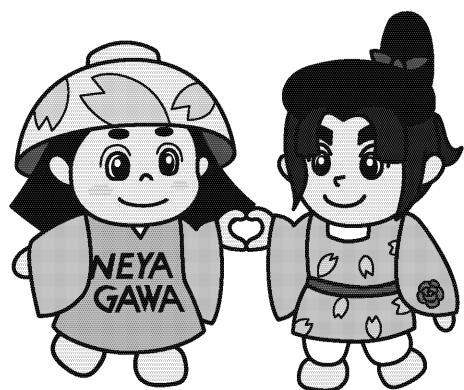


## 第 4 編

### 上下水道局の広報紹介





# 上下水道

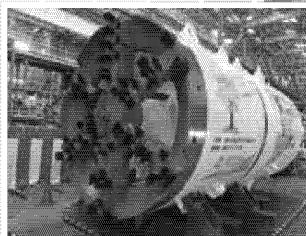
## 古川雨水幹線整備事業 工事着工します

問 下水道事業室 (☎825・2162)

市西部地域の浸水対策として古川雨水幹線バイパス管工事をスタートします。令和4年度は市総合センター（解体工事中）と市立第二中学校の敷地を借りて深さ約20mの立坑（縦に掘った穴）工事やシールドマシン（横に掘るための機械）の製作、家屋調査などを行います。

令和7年度の工事完成をめざし、歩行者・一般交通車両や通学の安全などを確保して、工事に取り組みますので協力をお願いします。

HP 3885



シールドマシン



トンネル坑内

### 止水板設置工事助成制度・雨水貯留タンク設置助成制度について

大雨による浸水被害の軽減を図るために、止水板設置工事助成制度・雨水貯留タンク設置助成制度（対象を80ℓ以上から50ℓ以上のタンク容量に拡充）を行っています。

※申請方法など、詳しくは市ホームページ「下水道事業室」又は問い合わせてください。

HP 1264

問 下水道事業室 (☎825・2162)

#### 助 成 対 象

止水板設置	雨水貯留タンク設置
市内にある住宅・店舗・事務所・工場など（助成限度額30万円・助成率2分の1） 	市内に住所がある一戸建ての住宅など（住宅などにつき1基まで・タンク容量50ℓ以上・助成限度額3万円・助成率2分の1） 

家庭でもできる  
治水対策

雨水は貯めて  
庭の水まきに

バケツに貯めて、庭の水まきや花の水やりに利用しましょう。節水にもなります。

大雨のときは  
風呂の水を  
流さない

特に大雨のときはお風呂や洗濯などで大量の水を流すことは控え、雨がやんだ後に流しましょう。

庭の雨水は  
少しずつ流す

庭に池を作って雨水を集め、地面を少し掘って雨水を貯めてから地下にしみ込ませるなどの方法があります。

庭にはできるだけ  
土を残しておく

庭には植物を植えるなど、土を残しておくと、降った雨水が地下にしみ込みやすくなります。

広報ねやがわ  
令和4年6月号



## 災害時支援協力員の募集

地震などの災害時に情報収集や応急給水活動の強化を図るため、水道事業又はライフライン関連の業務に従事した経験があるボランティアを募集します。

※詳しくは市ホームページ「水道事業課」又は問い合わせてください。

HP 4580

問 水道事業課（☎820・0036）

## 水道メーター 定期取り替えに協力を

水道水の使用量を計るために家庭に取り付けてある水道メーターは、計量法により8年以内に取り替える必要があります。

取り替えが必要になったときは、取り替え予定期を事前にお知らせしますので、協力をお願いします。

取り替え作業者は、上下水道局発行の「水道修繕等業務委託受託者証」を携帯しているので、不審なときは提示を求めてください。

取り替え費用は無料です。物品の斡旋・販売などは一切行っていません。

取り替え作業後、水が出にくかったり、水漏れしたりするときは、経営総務課又は取り替え業者に連絡をしてください。

問 経営総務課（☎824・1177）

## 水道の修繕は24時間体制

水道事業課では、配水管や給水管など水回りの修繕を24時間体制で行っています。

道路などで漏水を発見したときは水道事業課又は市内水道修繕センターまで連絡してください。

マンションなどは建物専属の修理業者又は管理者に確認してください。

また、敷地内の修理については、近くの水道工事店又は工務店などに相談してください。

※修理業者が分からない場合は問い合わせてください。

問 水道事業課（☎820・0036）

市内水道修繕センター

☎0120・133・327

## 水道水を安全に使用するために

旅行などでしばらく使用していなかった水道水は、消毒のために使用している塩素がなくなっていることがあります。

念のためにバケツ一杯分程度を飲み水や炊事以外に使用してください。

HP 4573

問 水道事業課（☎820・0036）

## 下水道マンホールへの 広告掲載を募集

問 下水道事業室（☎825・2162）

下水道マンホールに企  
業広告を掲載しませんか。

▽募集期間 6月20日から随时

市では、街の何もない施設である下水道マンホールを、新たな広告媒体として活用される企業を募集します。

ヘ募集概要▼

▽掲載場所 寝屋川市駅東側口一タリー前5か所  
▽事業者の負担 広告料  
月額6600円、デザイン  
ンプレート作成費715  
00円（初年度のみ）  
▽契約期間 1ヶ月を単位として、マンホール広告が設置された日が属する月の翌月（その日が月の初日であるときは、その日の属する月）から起算して、原則5年間

2本町15番1号

道事業室（〒572-083

が広告スペース  
マンホール鉄蓋の中心部分



# 上下水道



### 応急給水訓練の様子



11月9日～10日に日本水道協会大阪府支部による災害対策合同訓練を実施しました。

体として、1日目は被害状況を支部長市の豊中市や府へ報告し、応援要請を行う情報伝達訓練を実施しました。2日目は前日の応援要請をもとに府内の水道事業体が市に

給水車で収集し、給水作業を行う応急給水訓練を実施します。

近年、全国各地で豪雨による浸水害が発生しています。

# 災害対策合同訓練を実施

## 日本水道協会大阪府支部

流域貯留浸透施設事業

た訓練を通して、各水道事業体との連携強化につなげていきます。



HP 19827



晴天時

雨天時

問下水道事業室(8)



HP 4275

き事項を明確化することにより、府内全体の対応力の強化と向上を図ることを目的としています。市では、今後もこうした訓練を通して、各水道事業体との連携強化につなげていきます。

活動を維持する上で重要な  
ことは市民生活や社会経済  
となっています。

近年、頻発する自然災害が甚大な被害をもたらす中、大規模災害時において、給水を確保するこ

給水車で参考し、給水作業を行う応急給水訓練を実施しました。

**初本町公園で  
工事を行っています**

広報ねやがわ  
令和4年12月号



